

- ・作品タイトル 原始の女神
- ・技法 木版画、和紙の表裏両面からの木版水性摺り
- ・画面サイズ 15cm×21.5cm

[作品について]

およそ宗教と言うものに縁遠い私でも、人が祈りたくなる時の気持ちは理解できます。人が願い祈る行為もその形も美しいと思います。世界がグローバル化した事で世界中に広まり、猛威を振るうコロナウイルスによって、人は家の中に留まり、今までの価値観を問い直す時間を得たのかもしれませんが。しかし、このコロナウイルスの一刻も早い終息を何に祈ればいいのか考えた時、原始の女神の姿が浮かびました。この絵のモデルになっているのはエチオピアの少数民族のリス族の少女ですが、原始の女神として描きました。この版画の裏側にはもう一人の女神の姿を見ることができます。女神の顔は一つではないのかもしれませんが。

1953 広島県尾道市生まれ 1980 多摩美術大学大学院修了 1978 から日本版画協会出品、現在 日本版画協会会員
1993 文化庁芸術家在外研修員としてスペイン・バルセロナに一年間留学 全国各地で個展を開催

受賞

- 1979 日本版画協会新人賞
サンシャイン・グランプリ展 木版部門大賞
- 1980 日本版画協会奨励賞
- 1982 第17回神奈川県美術展 特別奨励賞受賞
第一回小さな絵コンクール銅賞
- 1997 第一回国際クルージュミニ・プリント・ビエンナーレ イコールプライズ受賞(ルーマニア)
- 1999 あおもり版画大賞展 奨励賞受賞
- 2006 浜松市美術館版画大賞展・準大賞
- 2013 アワガミ国際版画ミニプリント展 大賞
- 2014 高知国際版画トリエンナーレ展 佳作賞

展示

- 1979・81 毎日現代美術展(東京都美術館)
- 1980 日本の版画'80、'85(栃木県立美術館)
- 1991 ソウル版画ビエンナーレ(招待)
- 1992 CWAJ第2回海外巡回版画展
「現代日本の版画と写真の展開」展(ルーマニア・コンスタンツァ市)
- 1996 現代の版画2 静謐、躍動—木版の現在・四人展(東広島市立美術館)
- 2001 日本の木版画2001(ウルスター大学、アイルランド他)
- 2002 現代の日本版画展(ティコティン日本美術館・イスラエル)
屏東風情国際版画展(中華民国)
- 2004 日本の版画100年展(名古屋市美術館)
- 2015 ウルサン国際木版画フェスティバル(韓国)
- 2016 TRIBUNA GRAPHIC 2016(ルーマニア)
- 2017 22nd Eastern Art Salon-Lublin 2017(ポーランド・ルブリン市)
- 2018 「広島・長崎」コレクション(ベネトンコレクション・イタリア)
- 2019 個展 アートゾーン神楽岡(京都)

・パブリックコレクション

栃木県立美術館 ニューサウスウェールズ州立美術館(オーストラリア) ティコティン日本美術館(イスラエル) 横浜市民ギャラリー
多摩美術大学資料館 クルージュナショナルミュージアム(ルーマニア) 浜松市美術館 町田市立国際版画美術館 大英博物館
相生森林美術館(徳島県) 東広島市立美術館 Imago Mundi(ベネトンコレクション・イタリア)

・メールアドレス quatra@bbbn.jp